

2年制4期校友会 会報



- 正副会長の挨拶 p 1
- 校友会役員、年間事業報告・計画 p 2
- 熊連協活動、校友会独自活動 p 3
- クラブ活動紹介 p 4、5、6、7
自然を愛する会、こころの健康クラブ、絵画クラブ、
太極拳クラブ、民踊クラブ、ふるさと大発見クラブ
- 自主学習会、懇親旅行 p 8
- 各科報告、トピックス、編集後記 p 9、10、11



平成28年度彩の国いきがい大学
熊谷学園2年制課程第4期生校友会広報

平成29年3月30日発行

校友会という絆

会長 佐藤健一

一昨年の3月6日、私たちの校友会が誕生し、早や2年経とうとしています。皆さんが、それぞれクラブ活動等を中心に自由で楽しい日々を暮しているのを垣間見ますと、いつまでも健康で元気な生活を続けていって欲しいといつも願っております。



さて、殆どの方が何も知らずにいきがい大学に入学したと思います。私も後で判ったことですが、社会の変化に対応できる能力を身につけ、社会参加による生きがいを高め、卒業後は地域活動のリーダーとして活躍して戴くことを目的に学習しながら、学生が自治会活動やクラブ活動を行い相互の交流を深め、いきいきと活力あふれる学園生活を味わい、卒業後は自治会を母体とした「校友会」を組織し、生涯学習やクラブ活動、社会貢献活動の継続を図る。即ち学園と校友会は同じ目的で繋がっているわけです。

人間の繋がりと言えば、学園時代にやっとできた仲間という財産を土台に校友会というプラットフォームに佇み（たたずみ）親睦を深め、その輪（ネットワーク）が拡がり、仲間も幅広く繋がっていく。卒業後こそが活動の正念場であり、お互いを認め合い、気楽に話し合い、みんなで決めたルールは守り、自由闊達な楽しく明るい校友会という絆をみんなと一諸に紡いでいけたらなあと思っています。

1度だけの人生

副会長 山内喜美子（総務部担当）

何もわからないまま入学してしまったいきがい大学。あっという間の2年間。やめようと思った時もあったが周りの新しくできた友達に助けられ卒業することができた。そして、交代だからと言われ、素直に役員を受けたらそれが総務部長の大役だった。主婦、母、手話通訳くらいの生活で、立派な社会人として活躍された皆様の中でどうしたものか、ここでも仲間を支えられ、生まれて初めての経験をすることが出来ました。

1度だけの人生、いつまでも初体験のわくわく感をご一緒させてください。



感謝の気持ちを忘れずに

副会長 尾畑宜成（企画部担当）

あっという間の1年間でした。改めて行事にご協力頂きました皆様に感謝いたします。喜寿へまっしぐらの昨今、知らず知らずの内に「感謝の気持ち」を忘れてしまう自分に気がつきました。家族にも、仲間にも、目下の人にも、「当たり前」とか「そのくらい」と思ってしまうのです。残り少ない人生、勉強と反省です。



感謝の気持ちでいっぱい

副会長 船戸あけみ（広報部担当）

焦ったり、悩んだりしたこともありましたが、こうしてゴールを目の前になると、感謝の気持ちでいっぱいになります。

思わぬところでいつも誰かに助けられました。励まされました。この歳になって得難い何かを得ることができたと思います。本当にありがとうございました。



校友会役員

会 長：佐藤健一（ふるさと伝承科）

副会長：尾畑宜成（ふるさと伝承科）、山内喜美子（福祉・環境科）

船戸あけみ（美術工芸科）

会 計：松村直樹（ふるさと伝承科）

監 事：富山由喜（福祉・環境科）

組織（◎担当部長）

総務部：◎山内喜美子（福祉・環境科）

茂呂晴子（福祉・環境科）

企画部：◎尾畑宜成（ふるさと伝承科）

郡山哲雄（福祉・環境科）

柴崎一正（ふるさと伝承科）

上田幾代（美術工芸科）

広報部：◎船戸あけみ（美術工芸科）

池澤光夫（美術工芸科）

中村尊次（美術工芸科）

小暮春夫（福祉・環境科）

塚田東司（ふるさと伝承科）



年間事業報告・計画

年月	2 - 4 校友会	熊連協・県連協
2 8 / 4	総会 4/6	
5	理事会 5/18	花ボランティア活動開始 5/25（計 14 回実施）
7	理事会 7/27	第 1 回公開学習 7/12（県連協）
8		学習会 8/26（熊連協）
9	理事会 9/14	彩の国プラチナフェスティバルいきいき創作展 （高齢者創作展） 9/3~9/6（県連協）
1 0	自主学習会 1 10/12 （パークゴルフ）	
1 1	懇親旅行 11/29	文化祭 11/11~11/14（熊連協）
1 2	理事会 12/7	第 2 回公開学習 12/26（県連協）
2 9 / 1	理事会 1/25	
2	自主学習会 2 2/22 （プラネタリウム） 新旧役員会議 2/22	芸能祭 2/18（熊連協）
3	理事会 3/8	芸能祭 3/1（県連協）
4	総会 4/5（会報配布）	

熊連協活動、校友会独自活動

熊谷スポーツ文化公園ボランティア（花壇整備） 14回実施



仲良く作業



6回目当番 福祉・環境科



12回目当番ふるさと伝承科

学習会 8月26日（熊谷市立文化センター文化会館大ホール）



会場



北沢 正嗣 講師
(女と男の脳の違い)



荒川中学校 吹奏楽部の演奏

芸能祭 2月18日（熊谷市立文化センター文化会館大ホール）



受付



民踊クラブ



太極拳クラブ

58団体が出場して、2-4期は民踊クラブと太極拳クラブが参加しました。お楽しみ抽選会のラッキー賞が2-4期で1人当たりました。

クラブ活動紹介

自然を愛する会

会員 28名 関東周辺にて、月1回めやすに活動



さきたま古墳散策と勾玉作り体験

4月26日北鴻巣駅からさきたま古墳公園まで13名と歩きました。



三たび上野村ハイキング

5月30日上野村にて、15名と森林浴を体験しました。



横浜を歩こう！そして食べよう

6月25日ホリデーパスを使って14名と横浜を散策して来ました。



夏がくれば思い出す、遙かな尾瀬

7月19日鳩待峠から20名と尾瀬ハイキングを実施しました。



碓氷峠を歩こう遊歩道の路へ

10月30日15名と碓氷峠の遊歩道アプトの路をめがね橋まで歩いてきました。



めがね橋上

クラブ活動紹介

こころの健康

会員 8 名 勤労会館にて月 2 回活動



集合写真



講座風景

クラブでは、1年制37期の皆さんと共に、自分を知る、他者を知るための勉強を続けています。

この世に生まれ、残された時間をどう生きるかが意味ある人生にとって一番大切と考えています。

そのために、各種心理学理論、実技研修の勉強とともに実践の場として熊谷市ボランティアセンターに所属し、傾聴ボランティアとして活動しています。

近藤（記）

絵画

会員 10 名 くまびあにて月 2 回活動



ホテル前



くまびあの教室

クラブ会長の伊藤清治さんが「二科展」入選という快挙、盛り上がりっており活動も活発になっております。9月に入り新しく2名の会員の入会もあり総勢15名となりました。この2名の歓迎会を兼ねて9/8～9日にかけて草津温泉へスケッチ旅行を行いました。

9月3日～6日は、彩の国プラチナフェスティバル（プラザノース ギャラリー）にて、柴山幸子さん・伊藤清治さんが作品を出品しました。毎年行っている展覧会ですが、仲間の作品が少ない事が残念に思います。来年こそ数多くの会員が出品できる環境作りを進めて行きたいと思います。

中村（記）

クラブ活動紹介

太 極 拳

会員 13 名 くまびあにて月 2 回、活動



極拳クラブでは、8式、24式という形を練習し、皆さんにご覧に入れましたが、指導者の岡村先生から提案頂いた「太極拳総合」を昨年9月から練習を始めました。またの名を42式という形です。太極拳総合は太極拳の最高峰で、よそのクラブではまだやっていない、難度の高い形です。わざの数も42種あり、24式の倍くらいあります。どれだけ難しいかお分かりでしょう。その成果を2月の芸能祭で発表しました。

太極拳クラブの新しい挑戦は、クラブの活性化とクラブ員の健康増進に大いに役立っています。写真は最近のクラブの活動状況ですが、以前よりも表情が若返り、体も引き締まったと思いませんか。 須田（記）

民 踊

会員 9 名 くまびあにて月 2 回、活動



民踊クラブは、男性5名・女性6名の11名で毎回楽しく活動していましたが、校友会問題で現在は、9名で活動しています。

活動曲の解説や踊り方については、小川コーチから優しく指導して頂き、第二・第四の金曜日午後「くまびあ」の教室をお借りして活動中です。

民踊は、ボケ防止や脳トレには最高の健康技だと思います。これからも皆様に披露できるように「ゆっくり細く永く」活動して行きたいと願っています。 鹿沼（記）

クラブ活動紹介

ふるさと大発見

会員20名 熊谷市周辺にて月1回めやすに活動



元荒川の橋&俳句巡り



本庄・児玉・神川巡り



行田蔵巡り・街歩き



秩父和銅遺跡・寺坂
棚田を訪ねて



蔵造りの町「小江戸川越を散策」



文学散歩「田舎教師の歩いた道」

自主学習会、懇親旅行

自主学習会 1

10月12日(水)37期の皆さんと合同で総勢29名、パークゴルフを楽しみました。



ルールとマナーの説明



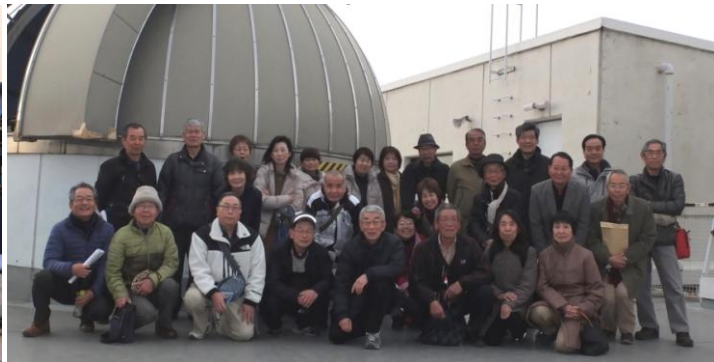
スタート



37期の皆さんと

自主学習会 2

平成29年2月22日(水)熊谷市文化センター4階にあるプラネタリウムに27名が参加して、夜空の体験をしました。



懇親旅行

11月29日(火)熊谷市立文化センター前を午前8時、32名(男性18名女性14名)が、久方ぶりのバス旅行です。都内の高速道路の渋滞で、約1時間遅れて大森貝塚遺跡庭園に着き、晩秋の皇居東御苑、六義園を散策しました。



大森貝塚遺跡庭園



六義園散策

各科報告

福祉・環境科

関東地方に木枯らし一号が吹き荒れた11月9日（水）福祉・環境科の15名が熊谷のカフェに集合し、親交を温めた。久しぶりに会った人もそうでない人も満面の笑みを浮かべおしゃべりに花が咲いたのは当然のことだった。「やっぱり二年間苦楽を共にした友は違うなー」とある人が呟いた。卒業後、桜を愛でる会、料理講習会、コンサート、本庄七福神めぐり等を行い今回で5～6回目になるだろうか？

今回は石上寺住職の法話、食事をしながら懇親・近況報告等で楽しく過ごした。
山内（記）



石上寺住職の法話



懇親、近況報告



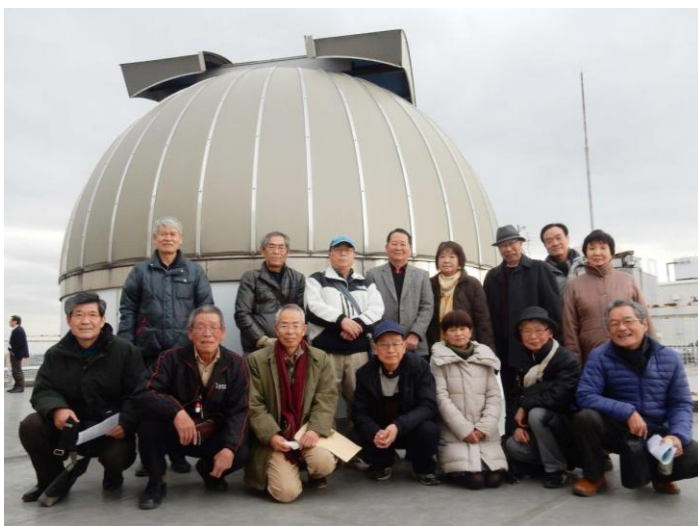
全員で懐かしい歌の合唱

ふるさと伝承科

2月の熊連協の芸能祭、今回で2度目の観覧でしたが、出演の方々の緊張の中にも楽しそうな顔々、客席に戻っても興奮冷めやらぬ声々、皆さん10歳位若返ったのではないのでしょうか。私達も気持で若返って、残り少ない年月を楽しく過ごしましょう。 尾畑(記)



H28.8月 花ボラ、除草作業の後



2月22日熊谷文化センター屋上天文台、その後、藍屋で懇親会

美術工芸科

「絵画・陶芸等を楽しむ会」作品発表会

卒業後一年半が過ぎ、平成28年10月27日～11月1日、八木橋デパート・オープンギャラリーにて、仲間たちと作品展を開催しました。

会期中503名の方にご覧頂き、盛況の内に終わる事が出来ました。

出品者は絵画25名、陶芸・工芸11名です。

11月9日「栄寿司」で全員参加の打上げを行い、来年の作品展まで頑張ろうでお開きになりました。

池澤（記）



会場入口



会場



作品の前で

伊藤所長お別れ会

在学中大変お世話になった、伊藤所長が平成28年3月末で転任されました。3月28日（月）校友会役員によるお別れ会が開かれました。



ありがとうございました



歓談中



笑顔でパチリ

講師として活躍

美術工芸科の池澤さんは昨年度(平成27年度)彩の国いきがい大学、熊谷学園の課題講師(陶芸)をされ、卒業後もアドバイザーとして指導にあたられています。

また、健康・スポーツ分野で、平成29年度いきがい大学講師として委嘱されました。



吹き矢東京大会優勝

日本吹き矢連盟主催による東京・隅田区総合体育館で開催された7m部門に於いて、下記の方々が入賞されました。

春季 平成28年 5月28日

優勝：小林秀彦さん（ふるさと伝承科）

秋季 平成28年11月21日

優勝：池澤光夫さん（美術工芸科）

2位：小林秀彦さん（ふるさと伝承科）

3位：山田貫造さん（福祉・環境科）



的



大会風景



表彰式

版画大賞・二科展入選

二科展入選「TOMORROW未来へ」

美術工芸科の伊藤さん

1. 平成28年6月に版画大賞を受賞されました。その作品を含め、8月にオーストリアで版画展が開催されました。
2. 平成28年9月国立新美術館で開催された、第101回二科展に入選されました。



編集後記

紙一枚の校友会ニュースのはずが、皆さんの活動取材するうち、ページが足りなくなりました。

それだけ2-4期校友会活動が多彩でエネルギッシュだったのです。

そこで今回、可能な限りの紙面で掲載することにして、この年度末にやっと発行することが出来ました。

編集にあたってご協力頂いた、熊連協広報部、各クラブの部長、クラス役員の皆様本当にありがとうございました。

広報部長：船戸あけみ（美術工芸科）

編集担当：池澤光夫（美術工芸科）

部員：小暮春夫（福祉・環境科）

塚田東司（ふるさと伝承科）

中村尊次（美術工芸科）